

実務実習中の医療機器の安全使用の徹底と事故報告についてのお願い

薬学教育協議会北海道地区調整機構 支部長 宮本 篤
薬学教育協議会北海道地区調整機構 副支部長
北海道病院薬剤師会 病院実習委員長 山澤裕司

平素より薬学教育協議会北海道地区調整機構ならびに北海道病院薬剤師会 病院実習委員会の活動にご理解とご協力、誠にありがとうございます。

平成 29 年度第Ⅲ期の病院実習において下記の事故が発生し実習中の学生が負傷、入院する事例がありました。実務実習中、生命に係るような医療機器の取扱いは見学のみの実習とするよう徹底をお願いいたします。また細心の注意をしていたにも関わらず不幸にも事故が起きてしまった場合（実習の継続を検討しなければならないようなインシデントやアクシデント）は当該大学のみならず、できるだけ早い段階で薬学教育協議会北海道地区調整機構ならびに北海道病院薬剤師会 病院実習委員会（委員または地方連絡員）へも連絡いただけるよう徹底してください。

事故内容：

安全装置機能がない高圧蒸気滅菌装置の 1 回目の取扱い実習時には機器が完全に冷めないうちに蓋を開けない旨の指導は行っていたが、2 回目の取扱い実習時は指導薬剤師が不在の中、実習生の判断にて蓋を開けてしまった。実習生 2 名が熱傷を負い、うち 1 名は入院となった事例

以上